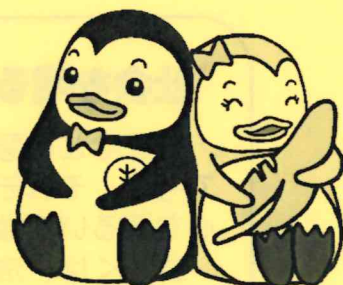


第76回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

作文コンテスト



更生ペンギンの
ホゴちゃん・サラちゃんと
幸福（しあわせ）の黄色い羽根

- 1 応募できる人 小学生・中学生
- 2 テーマ
 - 犯罪・非行のない地域社会づくり
 - 犯罪・非行をした人の立ち直り
 - 「保護司」をはじめとする更生保護ボランティア
 について、家庭生活・学校生活等の中で体験したこと、調べたこと
をもとに、考えたことや感じたことを書いてください。
- 3 原稿の枚数 400字の原稿用紙で3～5枚くらい。
(題名、学校名、学年、氏名を必ず書いてください。)
- 4 しめきり 学校の先生に確認してください。※9/1(火)始業式に出てください。
- 5 表彰

最優秀賞	【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各1点
優秀賞	【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各2点
特別賞	【静岡県校長会会長賞】	小学生・中学生	各1点
	【静岡県保護司会連合会会長賞】	中学生	1点
	【静岡県就労支援事業者機構会長賞】	中学生	1点
	【静岡県更生保護協会理事長賞】	小学生	1点
	【静岡県更生保護女性連盟会長賞】	小学生	1点

 佳作 作【静岡県推進委員会事務局長（静岡保護観察所長）賞】各地区推薦作品
 ※入賞者には12月ころ、学校を通じてお知らせします。
 入賞者には、表彰状と記念品をさしあげます。
 ※優秀な作品を全国の“社会を明るくする運動”作文コンテストに推薦します。
- 6 主催 “社会を明るくする運動” 静岡県推進委員会
(静岡県推進委員会事務局 〒420-0853 静岡市葵区追手町 9-45 静岡保護観察所内)
- 7 その他
 - ・応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名、作品内容が報道機関やインターネット等により公表される可能性があることについて、あらかじめ保護者の承諾が得られていることを前提とします。
 - ・応募作品は、作文集等に掲載する場合があります。
 - ・応募作品は、自作・未発表の原本に限ります。
 - ・応募作品内に個人が特定できる表現がある場合、静岡県推進委員会の優秀賞・特別賞から外れることがあります。
 - ・作品の公表及び掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。
 - ・応募作品の著作権は、主催者側に帰属するものとし、応募作品は返却しません。

“社会を明るくする運動”を知っていますか？

犯罪などの悪いことをした人たちの立ち直りについて、子どもも大人もみんな
で考え、それぞれができることをして力を合わせ、犯罪などが起きない安全で安
心な明るい地域社会を作ろうという、全国で行われている運動です。

詳しくは、法務省のホームページをチェック！

社 明



🔗 法務省保護局公式ツイッター、Instagramをチェック！

全国の“社会を明るくする運動”のイベント等が見られます。



(公式 X)



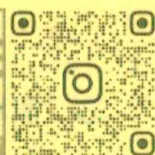
(公式 Instagram)

🔗 “社会を明るくする運動” 静岡県推進委員会事務局 X、Instagramもチェック！

静岡県の“社会を明るくする運動”のイベント等が見られます。



(X)



(Instagram)

↓ 社会を明るくするために作文を書こう！ ↓

犯罪や非行のない明るい社会にするためには、どんなことが必要でしょうか。

～作文を書くヒント～

- ・犯罪や非行はなぜ起こるんだろう？
- ・事件を起こした人が立ち直るためには、何が必要だろう？
- ・もし、自分の友達や知り合いの人が、悪いことをしてしまったら？
- ・家族との関わりの中でどんなことを感じている？
- ・やさしい気持ちになるのはどんなとき？
- ・学校生活の中でうれしかったこと、嫌だったことは？
- ・自分の住んでいる地域ってどんなところ？
- ・ニュースや新聞で知った社会のできごとから感じたことは？
- ・「保護司」さんって何をする人だろう？

あなたにも、
できることが
きっとあるはず。
勇気を出して、
やってみよう！

～注意してほしい点（個人情報保護のために）～

- ・みんなが書いてくれた作文が特に優秀だったとき、たくさんの先生や他の学校の生徒が目にするようになります。プライバシーの保護のため、クラスメイトのエピソードや生い立ちを細かく記載する時は注意しましょう。

★今年も、たくさんの応募を待っています！！

他にも作文を書く際の参考となる情報（作文の書き方やヒントになること）
を掲載したページが作られました！！
過去の作文集もこのページから読むことができます。



法務省 主唱

第76回 “社会を明るくする運動”

作文コンテスト

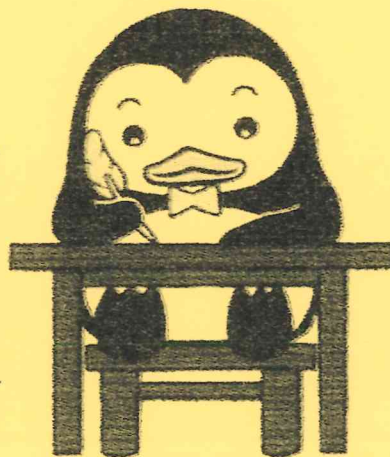
やさしさとゆうきある行動が
あかしゃかい
明るい社会をつくる
ルールをまもるようによびかけ
るゆうき。
すなおにそれを受け入れる
ゆうき。

あかしゃかい
明るい社会を
みんなでつくろう

おもいやり たすけあうやさしい
こころ
心をみんなでもとう。

はんざい あかしゃかい
犯罪のない明るい社会を
みつめて

まいにちくら
毎日暗いニュースに心がくも
る。ひとひときずなたいせつ
を
いまいちどみ
今一度見つめてみよう。



きりつ まも むずか
規律を守る難しさ

ものごとにはすべてき
る。
すこ
少しでもそれにちか
づく努力
をしよう。

さくぶん

作文テーマ: みんなの日常の家庭生活や学校生活の中で

たいけん もと はんざい ひこう あか ちいきしゃかい
体験したことを基に、犯罪・非行のない明るい地域社会づくりや、

はんざい ひこう ひと た なおり かんが かん
犯罪・非行をした人の立ち直りについて 考えたこと、感じたこ

となどを題材としたものです。

※ 夏休みに、自分が住んでいる社会や身のまわりのことを

かんが さくぶん おうぼ
考えて、作文を書いて応募してみませんか！

※ 400字詰め原稿用紙 3～5 枚程度。

浜松市中央区保護司会東支部

